

昭和区区民まつり 普選記念壇ステージ

事業レポート



10月25日（日）すがすがしい秋晴れのもと、昭和区区民まつりが開催されました。

これまで区民まつりでは、公園内の野外ステージ「普選記念壇」が使われていませんでしたが、今回初めて名古屋市公会堂がアウトリーチ型地域貢献事業としてステージを運営しました。これは、公会堂が区民の皆さんと直接触れあう機会を作ること、区民まつりをさらに盛り上げることを目的としたものです。

メインステージでの開会式に続き、10時40分から普選記念壇ステージがスタートしました。第1部は昭和区内で活動する7団体が音楽やダンスを披露し、日頃の成果を発揮しました。

トップバッターは高校生ビッグバンドの登場です。響き渡る音色に誘われて、客席には次々とお客さんが集まり、ステージに立つ出演者にも笑顔がこぼれました。





続くダンスでは、キッズたちがカラフルな衣装を着て元気よく踊りました。見守るお母さんたちはハラハラドキドキ。中には、本格的に望遠レンズ付きカメラを構えた熱心なお母さんもいて、奮闘する我が子の晴れ姿を見逃すまいと写真に収めていました。

キッズとは打って変わって、スタイリッシュなダンスで観客を魅了したのは、女子大生のダンスサークル。センスのいい選曲に引き寄せられ、客席には外国人の姿もちらほら見受けられました。



各団体の出演の合間には、名古屋市公会堂の歴史に関するクイズを出題しました。ちょっと難しい質問もありましたが、見事正解をしたお子さんもいて、周りの方から盛大な拍手を浴びていました。

最後に登場したのは、鶴舞公園の隣の名古屋工業大学吹奏楽団の皆さん。総勢54名の迫力ある演奏で客席を圧倒しました。右の写真の背景には公会堂の建物がそびえ、シンボルマークの鶴の羽根のレリーフが見えます。

今回出演した7団体は、昨年までと違って広いステージで思う存分演技や演奏が出来たため、大満足でした。



以下、出演順に7団体をご紹介します。

- ①向陽高校Seven Sounds Jazz Orchestra
- ②ドリームダンススクール
- ③MINATO Ballet
- ④ミラクルダンススクール
- ⑤南山大学ダンスサークルPrime
- ⑥SPRK DOLLチアダンス教室
- ⑦名古屋工業大学吹奏楽団

第2部は、Z I P - F Mの協力により現役女子大生シンガーの野田愛実（のだえみ）が登場です。Z I P - F M主催のオーディションで初代グランプリを獲得。現在、毎週日曜夜に放送中の“Girl's Latte”でパーソナリティとして活躍。また、去る9月30日にデビュー・ミニアルバム『ミライ』をリリースし、話題上昇中です。同じZ I P - F Mで番組を持つ、田口絵未花（たぐちえみか）がMCとして登場し、二人でトークを繰り広げます。「今日は緊張していません」と笑顔で答える野田愛実。現役女子大生同士の軽快なテンポに、お客さんも楽しそうです。





いよいよ野田愛実スペシャルライブの始まりです。力強く伸びる歌声は、普選記念壇ステージを越えて響き渡り、
どんどん客席に人が吸い寄せられます。全4曲を披露し、客席からは熱い拍手が送られました。

気が付けばメインステージで閉会式が始まり、あっという間に昭和区区民まつりは終わりました。
出演者の皆さん、本当にお疲れ様でした！客席から声援を送っていただいた皆さん、ご参加ありがとうございました！
来年もまた、お会いしましょう！！